



たいよう

第6号 令和8年9月30日(水)

【た】 たくましい子
 【い】 生き生きと活動する子
 【よ】 よく考える子
 【う】 美しい心の子

「運動会をつくるのは、子どもたち」

校長 関根 努

朝夕の風に秋の訪れを感じる季節となりました。学校では、運動会に向けた練習が始まります。今年も、競技や演技の出来栄だけでなく、子どもたちが仲間と力を合わせ、運動会をつかっていく姿にも目を向けたいと思います。

運動会には、順位や勝敗など、目に見える結果があります。もちろん、よい結果を目指して努力することは大切です。しかし、それ以上に大切にしたいのは、そこに至るまでの過程です。思うようにできなくても練習を重ねること、友達と声を掛け合いながら動きをそろえること、緊張や苦手な気持ちを乗り越えて挑戦すること。その一つ一つに、子どもたちの成長があります。



また、運動会の主役は、競技で活躍する子だけではありません。友達を励ます声、仲間の演技に送る拍手、用具の準備や後片付けなど、目立たない場面にも子どもたちのよさが表れます。高学年は、自分の競技に取り組むだけでなく、係の仕事を通して運動会を支えます。自分の役割を考え、仲間のために行動する経験は、教室での学習とはまた違う成長の機会になるはずです。

初めから何でも上手にできるわけではありません。練習の中では、意見が合わなかったり、失敗して悔しい思いをしたりすることもあるでしょう。それでも、どうすればよくなるかを考え、もう一度やってみる。そうした日々を重ねながら、子どもたちは「自分たちの運動会」をつかっていきます。私たち教職員も、一人一人の変化を丁寧に見取り、努力の過程を具体的な言葉で認めていきたいと思っています。

本校が目指すのは、「児童一人一人のよさを生かし、その子その子の花を咲かせる霞東小」です。走ることが得意な子、表現することが好きな子、周りに気を配る子。それぞれのよさが集まることで、運動会はつくられます。御家庭でも、当日の結果だけでなく、練習中の話や、お子さんなりの目標に耳を傾けていただければ幸いです。

運動会当日は、保護者・地域の皆様に、子どもたちがつくり上げた運動会を御覧いただきたいと思っています。一人一人の挑戦と、互いを支え合う姿に、温かい拍手をお願いいたします。

令和8年度 運動会スローガン

個性を生かし 一致団結

心を燃やせ！限界をこえろ！太陽の子！！

